

集会案内

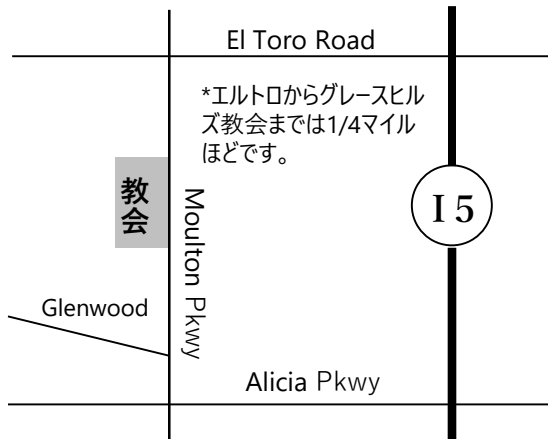
毎日曜日： 祈 禱 会 1 : 1 5 p m - 1 : 4 5 p m
礼 拝 2 : 0 0 p m - 3 : 2 0 p m
茶 菓 3 : 3 0 p m - 3 : 5 0 p m
聖書研究 4 : 0 0 p m - 4 : 5 0 p m

毎月 1 回： 家庭集会 ラグナ・ウッズ、又はアーバイン
1 0 : 3 0 a m ~ 昼食

教会住所： c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637

- ◎ 私達の礼拝は第 1 バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ◎ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。
- ◎ 1 2 年前に始まった日本語教会です。どなた様もお気軽にお出かけ下さい。

教会の地図



 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先：

杉村 宰 牧師 電話：(714) 527-1456
Eメール：sugimura1950@gmail.com

田畑 彰 牧師 電話：(949) 701-6502
Eメール：mt.moriya77@gmail.com

Rev. Tsukasa Sugimura

◎石叫 ■ 「へりくだった心をもって」
今回は日本ホーリネス教団委員長の島津吉成師のものである。彼のメッセージには定評がある。そしていつもそれに触れる者の心を和らげてくれる。パウロは、ピリピ教会の中に分裂があることに心を痛めて、ピリピ教会の人々にこう書き送るのです。「何事も党派心や虚栄からするのでなく、へりくだった心をもって互いに人を自分よりすぐれた者としなさい」(ピリピ二・3)。
ここでの「へりくだり」とは、単なる謙遜とは違うようです。「私は罪人のかしらだ」という自覚です。「罪人のかしら」(テモテ第一の手紙一・15)とは、「罪人の親分」という意味ではなく「罪人の中でも一番の罪人」となるのです。こんな話を聞いたことがあります。正しい者同士の夫婦と罪人同士の夫婦の話です。ある時、夫が畳の上にあつたコップを蹴飛ばしてしまいました。夫は「誰がこんなところにコップを置いたのか！」と怒鳴ります。すると妻は言い返します。「あなたがちゃんと足元を見ていなかったからでしょう！」。これが正しい者同士の会話です。これに対して、罪人同士の夫婦はどうでしょう。夫は「はい、ごめんです。ぼーっとして、コップを蹴飛ばしちゃった」。妻は答えます。「ごめんなさい。私がそんなところに着きっぱなしにしていたのが悪かったの」。もちろん、「どんな過ちも見過ごせ」ということではありません。しかし、自分は罪人のかしらだという自覚と、その私を主は赦してくださったという感謝。そして、相手にもこの主の憐れみが注がれている。だから、その人のことも尊重しようとする思いを持つことができた。だから、その人ののではないでしょう。か。『リバイバル』二〇一八年六月号)
とかく私たちは自分の正しさを主張する。それ自体は間違っていないのだから、良いこととは限らない。コップの話にしても、前者は自分の正しさを主張することで争いになっていく。後者は自分の非を認めることによってお互いが良い関係になっていく。聖書が教える「へりくだり」とは、神の前に自分の罪深さと至らなさを認めることであり、その自覚をもった時に初めて「へりくだり」が良い人間関係となる。真の関係改善はそこから始まるようだ。

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と信徒達の協力ですべての毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。